

交通安全 >>> 交通安全

▶ 交通事故の発生件数の推移

栄区、横浜市ともに、交通事故発生件数は減少しています。

(各年12月末時点)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	5年間の減少率
横浜市	15,210	14,344	13,158	12,248	10,989	27.75%
栄区	387	335	335	293	235	39.28%

資料：栄警察署

▶ 関係交通事故(※)発生件数の内容

※次の各項目に関係する交通事故の件数です。被害者・加害者に関わらず、事故に関係していれば件数に含まれます。

(各年12月末時点)

事故内容	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	5年間の減少率
子ども(中学生以下)	43	35	36	30	26	39.53%
高齢者(65歳以上)	119	96	92	104	80	32.77%
二輪車	152	121	120	105	78	48.68%
自転車	75	71	66	53	49	34.67%

資料：栄警察署

▶ 栄区年齢別死傷者数

栄区では、20歳以下の若い世代と60歳以上の高齢者の占める割合が市全体より高い状況となっております。

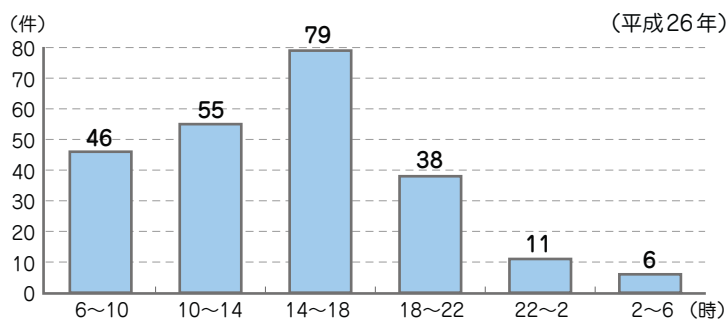
平成22年～26年合計

	15歳以下	16～19歳	20歳台	30歳台	40歳台	50歳台	60～64歳	65～74歳	75歳以上	合計
横浜市	1,061	698	2,079	2,434	2,771	1,568	638	1,061	571	12,881
	8.2%	5.4%	16.1%	18.9%	21.5%	12.2%	5.0%	8.2%	4.4%	100%
栄区	34	21	44	40	56	25	15	27	13	275
	12.4%	7.6%	16.0%	14.5%	20.4%	9.1%	5.5%	9.8%	4.7%	100%

資料：栄警察署

▶ 栄区の交通事故時間別発生件数

14時から18時が最も多くなっています。



資料：栄警察署